

日本經濟新聞

8月28日

水曜日

健康機器メーカーのフジ医療器（大阪市）は27日、1台105万円（税込）の高級マッサージチェアⅡ写真Ⅱを9月2日から発売すると発表した。高級外車に使われる牛10頭分（1台当たり）の本革を使用したほか、背もたれをほぼ水平に傾けられ、リラックスしながらマッサージを受けられるようにした。アベノミクス（安倍晋三政権の経済政策）を背景に高額品の需要が伸びていることを追い風に、個人の富裕層中心に売り込む。

マッサージチェア 105万円

フジ医療器、来月発売



牛10頭分外車用本革使う

同社によると100万円を超えるマッサージチェアは業界初。これまでの最高価格は84万円だった。超低速でコリを深くもみほぐす機能を搭載するなど、もみ味にこだわった。同社の調べる。

によると、20万円以上の高価格帯チェアの国内販売数量は、2013年に18万6千台と昨年比6%増える見込み。新モデルは年間1000台の販売をめざす。

フジ医療器は1954年、世界で初めてマッサー